

## 5 ワークショップ

### 5-D メディア創造力到達目標と授業づくり

メディア創造力を育む学習活動（動画番組制作）について考えよう

加藤 悦雄(北海道北広島市立双葉小学校)

増井 泰弘(香川県丸亀市立郡家小学校)

#### 1 ワークショップのねらい

メディア創造力を育成する学習サイクルや到達目標について学び、授業づくりを行う。動画番組（iPad、iMovie を活用）の制作を行う学習の単元計画を考える。サンプルとなる単元計画を参考にしながら、メディア創造力育成をめざした学習計画を作る。

学習計画をもとに、動画番組の制作を行う。

#### 2 ワークショップの流れ

時間 内容

- |       |  |
|-------|--|
| 13:45 | 1、ワークショップの概要説明<br>講師紹介、WS の目指すところ、本日の流れの説明 |
| 14:00 | 2、メディア創造力を育む学習計画の構想                        |
| 14:15 | 3、動画番組作成                                   |
| 15:00 | 4、成果発表会（グループ2分）                            |
| 15:25 | 5、本日のまとめ                                   |

#### 3 資料（参照：D-PRESS <http://www.d-project.jp/d-press/>）

##### (1) ワークショップの想定 動画番組制作

小学校3年 総合的な学習の時間「お気に入りの場所を紹介しよう」

小学校4年 国語「町について調べてしょうかいしよう」（東京書籍）

小学校6年 社会「日本とつながりの深い国々」（東京書籍）

小学校6年 国語「町のよさを伝えるパンフレットを作ろう」（光村図書）

上記の単元から一つを選択し、学習計画を立てる。どのような力を育成するために、どのような学習計画を立てられるか、アイデアを出し合って具体的な授業づくり、動画番組制作を行う。

(ア) 単元名「この良さを紹介しよう！」

（素材は、同志社 or 岩倉 or 京都 or 春・・・）

(イ) 身につけさせたい力

(ウ) メディア創造力を高める学習のプロセス（指導計画）

##### (2) 授業づくり及び動画番組制作の手順

1、校種別でグルーピングし、自己紹介（名前、所属、本ワークショップで学びたいことなど）する。

2、以下の手順でディスカッションし、合意形成していく。

① 単元目標を達成するための学習計画を構想する。

・ 「題材との出会い→課題設定→課題追求→表現→交流→振り返り」に何を行うか、具体的にアイデアを出し合う。

② それぞれの学習単元に「達成目標」を入れ込み、再度学習計画を見直す。

・ 「上位の能力目標→下位能力目標→レベルの設定」

3、動画番組の作成 (iPad、iMovie、Keynote を活用) する。

①取材

- ・ 校内を取材し、紹介したいものを探す。

②動画番組制作

- ・ 絵コンテシート、ナレーションシートを活用しながら、動画番組を制作する。
- ・ アフレコ、効果、オーディオの設定等。

4、発表会

- ・ 動画番組紹介 (見どころなど…)

#### 4 実践事例

(1) 単元名 日本とつながりの深い国々

(2) 第6学年 社会科

(3) 身につけさせたい力

- ・ 課題に対して、相手意識・目的意識を持って主体的に取り組むことができる。【A-3-Lv3】
- ・ 自分が撮影し取材した情報を編集し、映像と言葉を関連づけて表現できる。【C-3-Lv3】
- ・ 自他の考えを組み合わせながら、集団として1つの考えにまとめることができる。【D-1-Lv3】
- ・ 他者との関わりを振り返り、自己の改善点を見つめ直すことができる。【D-3-Lv3】

(4) メディア創造力を高める学習のプロセス

(ア) 指導計画 (6時間)

学習のプロセス	時	ねらい	主な学習活動 (○) と内容 (・)
相手意識・目的意識をもつ	1	外国に対する興味や関心を高め、進んで調べようとする。	○外国から入ってきた身のまわりのものや文化を出し合い、日本とつながりの深い国々について話し合う。 ・身のまわりには、外国から入ってきたものがたくさんあり、日本は外国と深い関わりがある。
調べる	2	日本とつながりの深い国から1か国を選び、調べる。	○日本とつながりの深い国の中から1か国を選び、調べる計画を立てる。 ・調べる観点 (その国の生活や文化、世界遺産等) に沿って、教科書や資料集、本やインターネットを活用して調べる。
見せる・つくる	2	映像と言葉を関連づけて表現する。	○絵コンテシート、ナレーションシートを活用しながら、動画番組を制作する。 ・タブレット端末を活用し、映像と言葉を関連づけながら動画番組を作成する。
振り返る	1	学びを評価する。	○学習を振り返る。 ・作成した動画を視聴し振り返りを行う。

(5) 実践の様子

